

ふくろうの会通信

東野幌小学校PTA
NO. 12
H31. 3. 12
文責 ふくろうの会
会長 長谷川 伸
校長 高橋 秀明

春が近づいてきましたが… 油断は禁物です！

厳しかった冬の寒さもようやく峠を越し、少しずつですが春を感じるこの頃となって参りました。本格的な春の到来まで、もう一息と言うところですが、通学路の雪解けもここ数日の暖かさで進み、見通しの良い状況になってきました。

路面の状況も良くなってきましたが、気をつけていかなければならないのが、車道走る車の速度もそれに合わせて上がってきていること。車が遠くにあると思っていても、道路を渡るときに思った以上に車の接近が早く、ヒヤッとすることがあります。

また、道内の冬型の事故は、冬のシーズン初めと、春を迎えるこの時期にもっとも多いと言われていす。その原因となるのがスリップ事故。日中に解けた雪が、朝晩の冷え込みで再び凍り、滑りやすい路面のブラックアイスバーンを作り出すのです。

子どもたちが登校する朝はまだ気温が低く、アイスバーンになっているところも多く見られます。それがスピードの超過と重なり、事故につながっていく危険性があります。

連携を図りながら、最後まで事故なく過ごして行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



雪解けが進む通学路の様子

一年間の活動ありがとうございました！



3月19日に、57名の6年生が卒業します。この6年間で子どもたちは立派に成長することができました。この間、地域の方々には、見守り活動だけに留まらず、日常的に様々な側面からサポート頂いたこと、この場をお借りしてお礼申し上げたいと思います。

今年度の取組を振り返ると、「各自治会と連携しての見守り活動」、「地震・台風が発生したことで再確認された災害時での緊急対応」、「自治会と連携した合同夜間見守り」など、多くの成果を上げることができた1年間となりました。

次年度へ向けても、各自治会との連携強化による通学路の安全確保や、緊急時における連絡体制、連携の取れた対応の充実など、改革を進めて行かなければなりません。課題を明確にし具体的な手立てを共有する中で、連携を図り進めて参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の取組は、まだ半月ほど残っていますが、地域の方々に支えられながら、一年間を無事に過ごせましたこと、この場をお借りしてお礼申し上げます。一年間、誠にありがとうございました。

○今年度のふくろうの日は、2月で終了しましたが、次年度のふくろうの日の強調日は、6月より新たにスタートしますので、CS安全担当を中心にまた、よろしくお願い致します。尚、次年度より、ふくろうの日以外で、単発に朝の見守りボランティアを募集していきたいと考えていますので、合わせてご協力をお願いいたします。

ブログにて、日常的な活動の様子を発信していますので、是非ご覧下さい。

ブログのアドレス → <http://blog.webone.ne.jp/higasinos>